

日本全土を熱狂させた85年ビッグ2! 燃えるこの秋、ダブルでプレゼント!



ゴーストバスターズ

© 1984 Columbia Pictures Industries, Inc.



「ロッキン」のアビルドセン監督
いま、鮮やかに
青春のエキサイトメント!

ベスト・キッド

コロンビア映画提供

ジェリー・ワイントローブプロデュース ジョニー・C・アビルドセン映画
"THE MOMENT OF TRUTH"
ラルフ・マッテオ/リュウキ・バット・モリタ/エリザベス・シュー
音楽ビル・コンティ 監督ビル・コスタ・アール
製作総指揮 R・J・レイス 脚本ロバート・マー・カウマン
製作 ジェリー・ワイントローブ 監督 ジョニー・C・アビルドセン

DOLBY STEREO
MULTI CHANNEL
SOUND SYSTEM

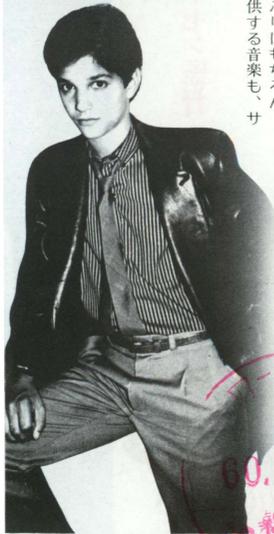
オリジナルサウンドトラック
上巻ベスト・キッド 下巻ベスト・キッド

© 1984 Columbia Pictures Industries, Inc.

「ゴーストバスターズ」「グレムリン」「インディ・ジョーンズ」——'84年度全米NO.4/堂々の猛ヒット!



ベスト・キッド



全米興収
200億円!

「パーフェクト」(シカゴ・サンタイムズ)、「K.O. 映画 最高の映画」(NBCテレビ)、「これほど熱くなくはない「ロッキー」以来」(ABCテレビ)、「これほど感動したことはない」(ABCテレビ) 全米ジャーナリズムがこぞって賛辞を寄せた「ベスト・キッド」。

全米はもちろん、これまでにヨーロッパ、南アジアなど、世界各国で、この作品は爆発的なヒットを記録しています。世界中のヤングが喝采を送り、感動にふるえた「ベスト・キッド」、日本でもヤング達を中心に熱い支持を受けること、確実です。

全世界ヤング達のハートを熱く刺激した
青春エキサイティング・ドラマ!

これこそザ・ベスト!

監督はジョン・G・アビルドセン、
音楽はビル・コンティ&サバイバー!
新しい「興奮」と「感動」を!

ボクシングから、カラテへ。名作「ロッキー」を凌ぐ、新しい興奮と感動の世界が、同じ「ロッキー」の最強チームによって生みだされました。ここで描かれる、カラテは、単なる武闘やアクションを超えたもの。どこにも見えないような、フツの少年が、カラテの修業を通して、人間としてひと回り大きく成長していく姿を、みすみす見過して、共に描いて行きます。主人公、ニエルが愛して、苦しんで、傷つきながらも勇敢に戦いを挑む姿は、きつと全ての人々の共感を呼ぶことでしょう。

師の教えに従い、訓練を重ねて迎えるラストの、カラテ・トーナメント・マッチは、興奮のあまり身体をのり出してしまふほど。その演出ぶりはもちろん、サウダーの出来はばえす。

魅力爆発! さわやか
ラルフ・マッチオ!

主演は「アウトサイダー」に出演し、最大評判のYAスター、ラルフ・マッチオ。並ぶYAスターの中でもスバ抜けた演技力と、すうしんとした手癖な浅黒く引締った肌、やさしい瞳。何となく魅しげな笑顔をもつラルフの人氣は、さうにウチを昇り、1日12時間の超ハードな撮影を自見事やりとげました。

60.11
新気

当確! '85年度No.1 / 全米猛ヒット
大ロングランを続ける驚異の
超自然スーパー・スペクタクル!

全米で公開101日目で、早くもトータル2億932万ドル(462億1,423万円)の興収を記録し、「E.T.」「スターウォーズ」の3作、「ジョーズ」といった2億ドル映画の仲間入りを果たした「ゴーストバスターズ」。

今もなお、全米映画興収歴代6位ではなお猛ヒット爆進中です。これはアメリカの巨大な人口の3人に1人が観ているという、信じられないほどの超ウケぶりなのです。



観て(大特撮)、聴いて(音楽)、
ワクワク(キャラクター)!

「ゴーストバスターズ」とは「オバケ撃退部隊」のこと。巨大都市ニューヨークに出没する無数のゴーストを掃蕩するのがその任務。技術の粋を尽した最新兵器を手に、敢然と立ち向かう彼らの大活躍ぶりが描かれます。

巨費3,700万ドルを投じた超大作にふさわしいSF X (大特撮) がともかくも凄まじい! かつてのSF X映画を数千倍スケールアップした興奮の映像は、なんとモノラルでスリリング。近代的なSF Xとユニークなキャラクターを、ファンタジックに結合させた「アイデアの勝利」とでもいうべき、超話題作なのです。

いったい、ナニをしてかすのか!!
ユカイで、恐い「ゴースト」たち。

「ゴーストバスターズ」には、文字通りたくさんのユニークな「ゴースト」たちがズラリ出現します。アプリー・リトル・スパッド、ライブラリー・ゴースト、ドリーム・ゴースト、鍵の神ピンツ、門の神スール、テラー・ドッグなどが、大画面映しと暴れまわります。

視覚効果200点満点の大特撮を担当したのは「スターウォーズ」3作、「レイダース」等、有名なリチャード・エドランド。「SF Xピープル・ビッグ1」の肩通り、アツと驚くシーンを連打します。

全米No.1ヒット / 洋楽チャート1位独占!
凄じ話題のサウンド・トラック!

すでにご存知の通り、音楽もひと足早く人気爆発! 同名主題歌を唄うレイ・パーカー・Jr. はじめ、エア・サブライ、ローラ・ブライガン、トンアン・ツィンズ、エルマー・バーンスタインなど豪華アーティストのゴキゲンなサウンドがギッシリ。豪華ムードにのって楽しむにはサイコーのBGMです。

日本では片岡鶴太郎、渡辺めぐみ(元よめきんトリオ)生沢祐一などがカバーソングを歌うなど、芸能音楽界でも凄じ話題が吹き荒れています。

ゴーストバスターズ



第2弾シングル
「アイ・キャン・ウ・エイト・
フォー・エヴァー」(戦・エア・
サブライ)挿入
「ゴーストバスターズ」
サウンドトラック
発売中!